



2022年11月改

住宅用

人と住まいをつなぎます。 宅建ファミリー

## 新すまいの保険ワイド

新住宅用賃貸総合補償保険  
(住宅内入居者死亡費用拡大特約セット)

この保険は賃貸住宅入居者向けの家財保険です。

お客さまの家財の補償に加え、家主や第三者への賠償責任の補償も含まれています。



## お問合せ(お客さま専用)

フリーダイヤル  
**0120-0810-62**  
(受付時間:平日9:00~17:00)

## 万一事故が発生した場合

フリーダイヤル  
**0120-0810-75**  
遅滞なく上記フリーダイヤルへご連絡ください。(365日24時間対応)

ご注意

ご退去される場合は、保険契約の解約または住所変更のお手続きをお願いします。

※解約日から保険終期まで1か月以上ある場合、その期間に応じて解約返れい金をお支払いいたします。

## 共同保険について

この保険は、弊社および株式会社宅建ファミリーパートナーの共同保険としてお引受けし、両社は保険契約証記載のそれぞれの引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に、保険契約上の権利を有し、義務を負います。また、幹事少額短期保険業者である弊社は、株式会社宅建ファミリーパートナーの業務および事務の代理・代行を行います。



株式会社宅建ファミリー共済

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-11 住友不動産九段北ビル  
ホームページ: <https://www.takken-fk.co.jp>

K00301-218000-202209(TP)

## ご契約にあたってのご注意

- ご契約に際しては、重要事項説明書(「契約概要」および「注意喚起情報」)を必ずご一読の上、内容を充分にご確認ください。
- ご契約内容が“お客さまのご希望に沿った内容となっていること”、“お引受けするご契約の内容や保険金額が適切であること”をご確認いただくため、保険契約申込書の「お客様のご意向・お申込み内容等確認欄」につきましても、必ずご回答いただきますようお願いいたします。
- 契約タイプは、別にお渡しする保険料表または保険契約申込書に記載の契約タイプ一覧表よりお選びください。
- この保険の被保険者(入居者本人)または被保険者(入居者本人)と同居する方が、この保険と同一の損害を補償する他の保険等を契約している場合には必ずお申出ください。(他の保険契約が弊社の契約の場合、重複してご加入できない場合があります。)
- 弊社では、地震保険のお引受けはできません。
- 事故が起きたとき、または退去などご契約内容に変更が生じたときは、遅滞なく取扱代理店または弊社までご連絡ください。
- 賠償事故が発生した場合は、解決にあたり事前に弊社の承認が必要ですのでご相談ください。
- この保険には、ご契約を申し込まれた日、または重要事項説明書を受領された日のいずれか遅い日からその日を含めて8日以内であれば、ご契約のお申込みの撤回を申し出ることができるクーリングオフ制度がございます。ご契約の際に、重要事項説明書に記載の「クーリングオフ(契約申込みの撤回等)」について(クーリングオフ説明書)でご確認ください。
- 取扱代理店は、弊社との委託契約に基づき、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の交付・契約の管理業務等の代理業務を行っています。したがって、取扱代理店にお申込みいただき有効に成立したご契約は、弊社と直接契約されたものとなります。

## 新すまいの保険ワイド

「住宅内入居者死亡費用拡大特約」付き新住宅用賃貸総合補償保険

## 賠償2,000万円タイプ

保険金額	家財総合補償	200万円	300万円	400万円	500万円	600万円	700万円	800万円	900万円	1,000万円
	賠償責任補償 (借家人賠償/個人賠償)	2,000万円								
	特殊清掃費用	50万円								
	遺品整理費用	50万円								
契約タイプ 保険料	保険期間 2年	PD2	PD3	PD4	PD5	PD6	PD7	PD8	PD9	PD0
		19,000円	20,500円	22,500円	24,000円	25,500円	27,500円	29,000円	31,000円	32,500円
	保険期間 1年	PB2	PB3	PB4	PB5	PB6	PB7	PB8	PB9	PB0
		10,000円	11,000円	11,500円	12,500円	13,500円	14,000円	15,000円	16,000円	17,000円

## 賠償1,000万円タイプ

保険金額	家財総合補償	200万円	300万円	400万円	500万円	600万円	700万円	800万円	900万円	1,000万円
	賠償責任補償 (借家人賠償/個人賠償)	1,000万円								
	特殊清掃費用	50万円								
	遺品整理費用	50万円								
契約タイプ 保険料	保険期間 2年	PC2	PC3	PC4	PC5	PC6	PC7	PC8	PC9	PC0
		18,000円	20,000円	21,500円	23,000円	25,000円	26,500円	28,500円	30,000円	32,000円
	保険期間 1年	PA2	PA3	PA4	PA5	PA6	PA7	PA8	PA9	PA0
		9,500円	10,500円	11,500円	12,000円	13,000円	14,000円	14,500円	15,500円	16,500円



家財補償

このパンフレットは補償内容の概略を紹介したものです。詳細は「ご契約のしおり」をご覧ください。

家財の損害		①火災、落雷、破裂・爆発	②風災、雹災、雪災	③住宅外部からの物体の落下、飛来など	④漏水などによる水濡れ	⑤騒擾・集団行動等に伴う暴力行為	⑥盗難による盗取、損傷、汚損	⑦通貨・預貯金証書の盗難	⑧水災
					 ※給排水設備の事故、他人の戸室に生じた事故による場合（給排水設備自体に生じた損害）は、お支払いできません。		 ※100万円限度	 ※通貨20万円限度 預貯金証書200万円限度	 ※床上浸水等の場合に縮小支払い
費用補償	罹災時諸費用	①～⑤の事故により保険金が支払われる場合に、臨時に生じる諸費用 [家財保険金×20% (1事故につき100万円限度)]							
	残存物取片づけ費用	①～⑤の事故により保険金が支払われる場合に、損害を受けた残存家財の取片づけに必要な費用 [家財保険金×10%限度]							
	修理費用	①～⑥の事故により借用住宅に損害が生じた場合の修理費用 [1事故につき100万円限度]							
	賃借・宿泊費用	①～⑥および⑧の事故により住宅の損害が半損以上となったため、臨時に生じる費用 [1事故につき家賃月額3か月の相当額または30万円のいずれか低い額限度]							
	損害防止費用	①の事故の損害の発生または拡大の防止のための費用 [実費]							

修理費用等

**窓ガラス・洗面台・便器・浴槽修理費用**

不測かつ突発的な事故により損害が発生し、借用住宅の貸主との契約に基づきまたは緊急的に修理した費用 [1事故につき30万円限度]

**ドアロック交換費用**

かぎの盗難、もしくはかぎの盗難、もしくはドアロックへのいたずらによりドアロックを交換する費用 [1事故につき3万円限度]

**給排水管の凍結**

凍結により損壊または使用不能となった場合の修理、解冻費用 [1事故につき10万円限度]

**特殊清掃費用**

借用住宅内における被保険者の死亡により、汚損等の損害が生じた場合の清掃、消臭、消毒費用 [1事故につき50万円限度]

**遺品整理費用**

被保険者の死亡により賃貸借契約が終了する場合の遺品整理費用 [1事故につき50万円限度]

賠償責任補償

**借家人賠償責任**

借用住宅が火災などにより損害を受け、住宅の所有者（貸主）に対する法律上の損害賠償責任を負担した場合

**個人賠償責任**

日本国内において日常生活に起因する偶然な事故等により法律上の損害賠償責任を負担した場合

家財の損害

調理中、鍋に火が入り**火災**を起こし、家財が焼失してしまった。

大雨で川が氾濫し、借用戸室の**床上浸水**により家財が汚損してしまった。

**落雷**によりテレビが故障してしまった。

台風で**窓ガラスが割れ**、雨水の吹込みによりテレビ・衣服などに損害が発生した。

**上の階からの漏水**によりパソコンが故障してしまった。

**アパートの駐輪場**に置いてあった自転車を盗まれてしまった。

修理費用等 **注目!**

**イタズラ**で玄関ドアの鍵穴に異物を詰められてしまったため、ドアロックを交換した。(\*1)

**凍結**により水道が**使用不能**になってしまった。(\*1)

トイレの棚から物を落として、**便器を破損**してしまった。(\*1)

**寒暖の差による自然現象**により網入窓ガラス(\*2)にヒビが入ってしまった。(\*1)

化粧ビンを落としてしまい、**洗面台を破損**してしまった。(\*1)

賠償責任補償

洗濯機のホースが外れ、借用戸室の床が水びたしになり**床に損害**を与えてしまった。 **大家さんへ**

火災を起こし、**借用戸室を焼失**させてしまった。 **大家さんへ**

トイレをつまらせて水漏れを起こし、**階下の入居者の家財に損害**を与えてしまった。 **第三者へ**

自転車で**他人**にぶつかり**ケガ**を負わせてしまった。 **第三者へ**

ベランダから植木鉢を落としてしまい、**隣家の駐車場の車**を傷つけてしまった。 **第三者へ**

**地震**により家具やテレビが倒れ破損してしまった。

誤ってビデオカメラを**落として破損**してしまった。

落雷によりパソコン内の**データが消失**してしまった。

**窓を閉め忘れ**たため、雨水の吹込みによりテレビが故障してしまった。

買い物中に**店先に置いた**自転車を盗まれてしまった。

家具を移動中に誤って内壁や床を**損傷**させてしまった。

外出先で**鍵を紛失**してしまい、ドアロックを交換した。

老朽化により給湯器が破損してしまった。

間仕切りドアのガラスを割ってしまった。(\*2)

部屋を著しく汚したため**原状回復費用**を請求されてしまった。

友人に**借りた**ブランドバッグに**キズ**を付けてしまった。

**自動車を運転中**、他人にケガを負わせてしまった。

**勤務中**に会社のノートパソコンを落として壊してしまった。

※1 家主との契約に基づき、または緊急的に自己の費用で現実に修理した場合に限られます。 ※2 保険契約証記載の住宅の窓に取付けられたガラスで外部に面したものに限り（室内の間仕切りガラス、玄関窓のガラス部分は含まれません。）。